

国立国会図書館デジタル化資料の利用

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料について、京都府立医科大学附属図書館でデジタル画像の閲覧と複写（画像の印刷）ができます。

利用場所

- 情報検索室（専用端末1台）

利用時間

- 平日 9:00～17:00

利用できる方

- 本学の学生、教職員（卒業生、学外者の方は利用できません）

利用できる資料

- 「国立国会図書館/図書館送信限定」表示のある資料が対象です。平成27年7月時点では、約137万点の資料が利用できます。

資料種別	概要
図書	昭和43年までに受け入れた図書 約50万点
古典籍	明治期以降の貴重書等 約2万点
雑誌	平成12年までに発行された雑誌(商業出版されていないもの) 約1万タイトル(約73万点)
博士論文	平成3～12年度に送付を受けた論文(商業出版されていないもの) 約12万点

- 詳しくは図書館向けデジタル化資料送信サービスについて(国立国会図書館)をご覧ください。(http://dl.ndl.go.jp/ja/about_soshin.html)

閲覧

- カウンターにて所定の用紙に記入して申し込んでください。
- 専用端末で職員によるログイン後、利用可能となります。
- 利用時間は1時間です。但し次の利用者がおられない場合は、延長可能です。

印刷（複写）

- 公開範囲が「国立国会図書館／図書館送信資料」である資料について、著作権法の範囲内で複写（画像の印刷）できます。
- 複写は職員が行います。複写希望のコマ番号を確認のうえ、所定の用紙に記入してカウンターで申し込んでください。
- 料金は、白黒1枚10円、カラー1枚80円です。
- 複写物のお渡しは翌日以降となる場合があります。

注意事項

- 利用者ご自身が印刷することはできません。
- 持ち込み機器(パソコン、USBメモリ等の外部記憶装置)の接続、画面のキャプチャ、カメラ撮影等、資料の電子ファイルを保存・取得することはできません。
- 上記事項に違反のあった場合は、今後の当サービスの利用について京都府立医科大学附属図書館の判断に従っていただきます。